

## 横浜市と「ICTを活用した子ども見守りサービス」の実証実験開始 ～園児・職員・保護者も安心できる保育現場へ～

株式会社フォーカスシステムズ（東京都品川区、代表取締役社長：森啓一、以下「当社」）は、横浜市と協定を締結し、「ICTを活用した子ども見守りサービス」の実証実験に参加することをお知らせいたします。

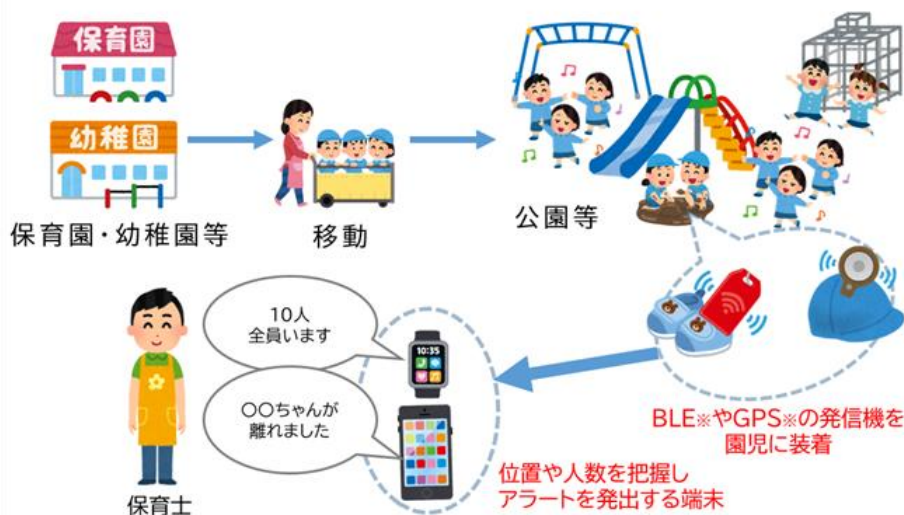
本実証実験は、保育所等における園外活動時に子どもの置き去り等の事故を防止するサービスの開発に向けた取組みで、横浜市が運営する「YOKOHAMA Hack!」およびIoTやAIを活用したビジネス創出支援を通じて実施いたします。

関連リリース：<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/digital/2023/0205hack.html>

### ■実証実験の概要

実証実験では園から公園へ徒歩（またはカート）で移動し、園児の活動中に機器の装着感や使用感等を検証し、製品開発・改善等に活かします。移動時間を含み1.5時間～2時間程度の予定です。

なお、本実証実験は当社を含む4社が参加し、各社が保育所とそれぞれ4製品の实証実験を行います。



※BLE(Bluetooth Low Energy): 低消費電力で無線通信を行う技術。スマートフォンなどに広く利用されています。  
※GPS(Global Positioning System): 人工衛星からの電波を受信して、地球上の位置や時刻を測定するシステムです。

### 【当社が行う実証実験の内容】

製品名	Cotchi (こっち)
実験内容	帽子やクリップ型の名札バッジを用いて装着するBLEタグを使用し、装置の使い勝手や見守り機能を検証
園外活動を行う公園	太尾第二公園、太尾南公園
実証実験を行う園	横浜市立太尾保育園（横浜市港北区大倉山4-24-7）
対象クラス	2歳児・4歳児クラス
対象人数	最大27名
取材可能日 (報道機関向け)	2月15日(木)9:00～

※当社が行う実証実験では当社IoT製品であるBLEビーコン「FCS1301」を活用した園児の置き去りを防止する見守りアプリケーション「Cotchi(こっち)」を使用します。

## ■「Cotchi」の概要

保育園の散歩等、園外活動時に園児にFCS1301を装着し、スマートフォンからアプリを開始するだけで、保育士から一定距離以上離れたら、離れた園児の名前がアラート通知され、園児の置き去りを防止します。

【「Cotchi」3つのポイント！】

<p><b>コンセプトは「簡単に！」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発信器の簡単装着</li> <li>・アプリの簡単操作</li> <li>・設置工事不要で簡単導入</li> </ul>	<p><b>低価格で利用可能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全園児分のBLEタグが不要</li> <li>・補助金内で導入可能</li> </ul>	<p><b>スマートウォッチとの連携可能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士の両手と視野の自由を確保</li> <li>・バイブレーションで通知を見逃さない</li> </ul>
---	---	---

【「Cotchi」利用イメージ】



- 1 園児にパッチを装着
- 2 「開始ボタン」で園児のカウントをスタート
- 3 スマートウォッチを腕に装着し、園を出発！
- 4 点呼の際に画面上の数字を確認し、ダブルチェック

## アラート

ご利用中、保育士と園児が一定距離以上離れた場合、アラートと通知が届きます。



### ◆アプリ機能

#### ・アラート機能

園児が装着した発信器から一定時間、電波を受信しなかった場合、アラート、PUSH通知が鳴ります。

#### ・スマートウォッチ連動

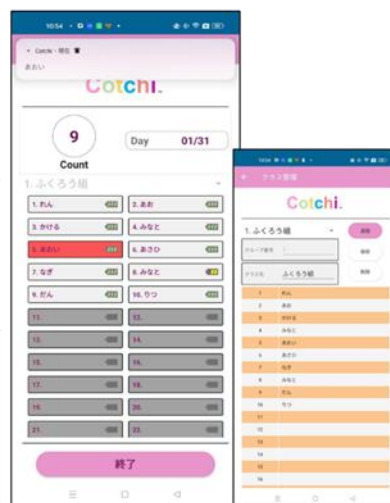
アラート時、スマートウォッチ側はバイブレーションとPUSH通知によるメッセージが表示されます。

#### ・リスト登録機能

リスト登録することでアラート時に園児の名前が表示されます。

また発信器1台に対して複数の園児の名前を設定することができます。

### ◆アプリ画面



### ◆装着（イメージ）



頭の場合

胸の場合

名札入れに発信器を入れ、胸や帽子に固定します。



## ■実証実験の取材について

実証実験の様子を報道機関の皆さまに公開いたします。下記の申込方法をご確認の上、下記の連絡先までお申込みください。

**申込方法**：お名前、会社名、メールアドレス、電話番号、取材日（2月15日）、  
参加人数を明記の上、下記メールアドレス宛にお送りください。

実験の前日までに、集合場所と時刻をお伝えします。

[product@focus-s.com](mailto:product@focus-s.com)（Cotchi 製品担当者 宛）

※報道関係者のみを対象とさせていただきます

**申込締切**：令和6年2月13日（火）正午まで

## ※その他注意事項

- ・天候不良等により中止・延期となる場合があります。  
延期の場合、お申込みいただいたご連絡先へ、当日までにご連絡いたします。
- ・駐車場のご用意はありませんので、近隣の駐車場や公共交通機関のご利用をお願いします。  
路上駐車は、近隣住民の方のご迷惑になるため、おやめ下さい。

## 【フォーカスシステムズについて】

株式会社フォーカスシステムズは、1977年に設立され、公共・通信ほか、社会性の高い分野におけるシステム開発・運用に携わるだけでなく、IoT、クラウドやAI等、時代の流れを見据えたビジネス展開も積極的に推進しています。コーポレートスローガンは“テクノロジーに、ハートを込めて。”人と人とを技術でつなぐ私たちフォーカスシステムズの仕事に、社員ひとりひとりが、情熱と誠意を持って臨む姿勢を込めました。

製品 Web サイト：<https://www.focus-s.com/focus-s/products/iot/solution/cotchi/index.html>

会社 Web サイト：<https://www.focus-s.com/>

## 【関連情報】

横浜市では、DX推進の取組として、事業やサービスにおける課題（ニーズ）と、民間企業が有するデジタル技術（シーズ）をマッチングし、課題の解決を目指す創発・共創のオープンなプラットフォーム

「YOKOHAMA Hack!」、およびIoTやAIなどのテクノロジーを活用した社会課題解決への貢献や、新たなビジネスモデルの創出等に向けた実証実験支援を実施しています。

YOKOHAMA Hack! Web サイト：<https://hack.city.yokohama.lg.jp/>

YOXO Web サイト：<https://socialport-y.city.yokohama.lg.jp/yoxo-box/>

【製品に関するお問い合わせ】	【本件に関するお問い合わせ】
株式会社フォーカスシステムズ IT イノベーション第二事業本部 セキュアサービス室 E-MAIL： <a href="mailto:product@focus-s.com">product@focus-s.com</a> T E L：03-5420-2470	株式会社フォーカスシステムズ IR・広報室 E-MAIL： <a href="mailto:koho@focus-s.com">koho@focus-s.com</a> T E L：03-5421-7790